

「こども ITS 研究セミナー」を開催します
～ITS 技術で子どもたちが安全に安心して過ごせる交通空間の確保を～

令和 5 年 2 月 22 日

こども ITS 研究会

〔高知工科大学システム工学群
准教授 西内 裕晶〕

四 万 十 市

平素は、当研究会の活動並びに市道路行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、近年、全国の各所で子どもたちが巻き込まれる悲惨な交通事故が多発しており、通学路をはじめとする身近な道路の安全確保は大変重要な課題となっています。

このような背景から当研究会では、日本都市計画学会中国四国支部 2022 年度地域活動助成による支援をいただき、「主に交通工学を研究テーマとする研究者が、地域の子どもたちが利用する交通空間の課題を ITS 技術により解決し、子どもたちが安全に安心して過ごせる空間確保」を目指して活動しています。

そしてこの度、研究会メンバーがこれまで実施した研究成果や市・学校の取組みについて、地域の皆様と共有するため、下記の日程でセミナーを開催しますので取材のお願いをいたします。

記

1. 日 時

令和 5 年 3 月 2 日 (木) 15:00～17:20 (予定)

2. 場 所

高知県四万十市中村小姓町 2 6

新ロイヤルホテル四万十 2 階「四万十」

3. プログラム

◆15 時 00 分- 開 会 セミナー概要の説明：高知工科大学 西内 裕晶

◆15 時 10 分頃- こども ITS 研究に関する話題提供 (各 15 分発表～質疑)

(1) 愛媛大学教授 吉井 稔雄

(2) 立命館大学教授 塩見 康博

(3) 高知大学准教授 岡村 健志

(4) 日本大学助教 兵頭 知

(5) 株式会社交通システム研究所代表取締役 大藤 武彦

(6) 高知工科大学准教授 西内 裕晶

◆16 時 40 分頃- 地域からの話題提供 (各 10 分発表)

(7) 四万十市での通学路安全対策 (四万十市まちづくり課)

(8) 安心安全な通学路 (東山小学校 6 年 通学路チーム)

◆17 時 00 分頃- 全体討議 (最大 20 分程度)

◆17 時 20 分頃- 閉 会

4. 取材等

(1) 報道関係者で取材・傍聴を希望される方は、**2月28日(火)正午までに以下のとおりメール又は FAX にて「別紙 取材・傍聴申込書」を送付ください。**

(2) 申込後、当日はマスコミ席を用意しておりますので直接ご来場ください。

件 名：【取材・傍聴希望】こども ITS 研究セミナー

本 文：氏名 (ふりがな)、所属、連絡先 (電話番号)

送付先：メール：take-y★city.shimanto.lg.jp

(送信の際には「★」記号を「@」に置き換えてください。)

F A X：[0880-34-0381](tel:0880-34-0381)

【お問い合わせ】

事務局：四万十市 まちづくり課

課長補佐(高規格道路・国道担当) 山崎 剛

TEL 0880-34-8150

こども ITS 研究会とは

こども ITS 研究会は、地域の子どもたちにとっての交通空間における課題を ITS 技術により解決し、子どもたちが安全に安心して過ごせる交通空間を提供することを目指して活動しているグループです。ICT や AI、ビッグデータを駆使した ITS 技術を開発し、最新の研究成果を社会実装することで、地域の子どもたちのための交通空間のあり方を追求します。

概要と目的

特にクルマ社会が進展している地方都市において、子どもたちが安全に安心して過ごせる交通空間を整備するため、

- ✓ 今、子どもたちの交通空間における課題とは何か？
- ✓ ICT や AI、ビッグデータを駆使した ITS による解決策はあるのか？
- ✓ 最新の ITS 技術を社会実装することで課題解決が可能であるか？

このような問題意識から、子どもたちに関する交通空間のあり方を追求するため、どのような現象を対象としてデータを取得し、モデルを構築し、ITS 技術を開発するべきか、このような観点を中心に、幅広い研究テーマに関して地域と連携しながら、子どもたちが安全に安心して過ごせる交通空間を整備していくための研究を推進します。

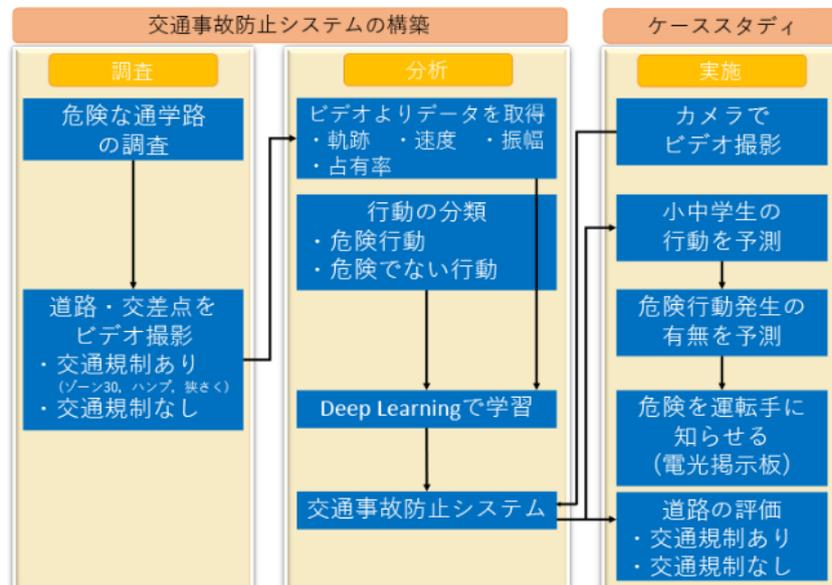
研究メンバー

- ◇ 高知工科大学システム工学群 准教授 西内 裕晶
- ◇ 高知大学次世代地域創造センター 准教授 岡村 健志
- ◇ 愛媛大学大学院 教授 吉井 稔雄
- ◇ 立命館大学 教授 塩見 康博
- ◇ 日本大学 助教 兵頭 知
- ◇ 株式会社交通システム研究所 代表 大藤 武彦

研究テーマ(実例)

《物体検知を応用した通学路における歩行者の危険度推定に関する研究》

- ◇ 研究フロー



◇ 物体検知による歩行者の移動データの分析イメージ



- ✓ 動画より YOLOv4(シングルショットで物体を検出する機械学習モデル: YOLO シリーズの最新版)による物体検知を用いて歩行者・自転車の速度、軌跡、面積占有率、時間占有率、振幅データを取得
- ✓ 歩行空間周辺の状況を加味した事故発生潜在リスクを評価

こどもITS研究会

高知工科大学 都市・交通計画研究室

〒782-8502 高知県香美市土佐山田町宮ノ口 185

高知工科大学 香美キャンパス B棟 3階 B302

こども ITS 研究セミナー事務局 宛

(四万十市 まちづくり課)

申込先：TEL 0880-34-8150

FAX 0880-34-0381

Mail take-y@city.shimanto.lg.jp

こども ITS 研究セミナー 取材・傍聴申込書

必要事項をご記入のうえ、2月28日(火)正午までに FAX またはメールにてお申込みください。

貴社名	
連絡先	TEL :
	FAX :
	mail :
取材者 (代表者) 氏名	
取材人数	人
連絡事項等	

〈留意事項〉

- ・取材にあたっては、新型コロナウイルス感染予防のため、マスクの着用をお願いします。
- ・事務局、関係者の指示に従うとともに、セミナーの妨げにならないようにご協力をお願いします。